

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月29日

上場会社名 **ダイソーケミックス株式会社** 上場取引所 **東**  
 コード番号 **4366** URL **https://www.daitochemix.co.jp/**  
 代表者 (役職名) **代表取締役 執行役員社長** (氏名) **永松 真一**  
 問合せ先責任者 (役職名) **取締役 執行役員** (氏名) **南 修一** (TEL) **06(6911)9310**  
 四半期報告書提出予定日 **2020年2月14日** 配当支払開始予定日 **—**  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : **無**  
 四半期決算説明会開催の有無 : **無**

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	9,039	△1.4	601	2.5	638	4.2	559	14.3
2019年3月期第3四半期	9,164	△0.4	586	△39.8	612	△37.2	489	△43.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 576百万円(90.9%) 2019年3月期第3四半期 301百万円(△73.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	52 10	—
2019年3月期第3四半期	45 57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,658	11,541	65.4
2019年3月期	16,908	11,050	65.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 11,541百万円 2019年3月期 11,050百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5 00	—	5 00	10 00
2020年3月期	—	3 00	—		
2020年3月期(予想)				5 00	8 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	3.6	550	△29.9	550	△33.0	450	△27.4	41 92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	11,200,000株	2019年3月期	11,200,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	464,255株	2019年3月期	464,255株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	10,735,745株	2019年3月期3Q	10,735,745株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用所得環境の改善、堅調な設備投資が続いているものの、海外における貿易摩擦の長期化、海外経済の減速に伴う輸出の低迷、製造業における企業収益の弱含みなどの懸念材料もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、2020年3月期をスタートとする5ヵ年の中期経営計画の達成に向け、営業活動やコスト削減活動に全力をあげるとともに、先端の半導体用感光性材料、フラットパネルディスプレイ周辺材料、機能性材料、医薬中間体の新製品開発、廃棄物処理、リサイクルの特殊技術開発などに積極的に取り組みました。しかしながら、化成品事業において主に医薬中間体およびイメージング材料の需要が低迷したことにより、売上高は減少いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は90億39百万円(前年同四半期比1.4%減)、経常利益は6億38百万円(前年同四半期比4.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億59百万円(前年同四半期比14.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は前期末比7億49百万円増の176億58百万円となりました。流動資産は前期末比8億7百万円増の87億55百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の増加5億16百万円、受取手形及び売掛金の増加4億32百万円、現金及び預金の減少94百万円であります。固定資産は前期末比57百万円減の89億2百万円となりました。主な要因は、減価償却等による有形固定資産・無形固定資産の減少1億11百万円、投資有価証券の増加99百万円であります。

負債合計は前期末比2億59百万円増の61億16百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加4億6百万円、長・短借入金の増加1億95百万円、未払金の減少2億54百万円、賞与引当金の減少1億35百万円、社債の減少1億26百万円であります。

純資産は前期末比4億90百万円増の115億41百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加4億73百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億70百万円であります。

これにより自己資本比率は65.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年10月29日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,181	1,086
受取手形及び売掛金	2,919	3,352
商品及び製品	924	779
仕掛品	1,719	1,866
原材料及び貯蔵品	1,067	1,582
未収入金	53	27
その他	82	62
流動資産合計	7,948	8,755
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	1,416	1,375
機械装置及び運搬具(純額)	1,173	1,059
土地	2,839	2,825
その他(純額)	202	293
有形固定資産合計	5,632	5,554
無形固定資産	236	204
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,788	2,887
その他	301	255
投資その他の資産合計	3,090	3,143
固定資産合計	8,959	8,902
資産合計	16,908	17,658
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	952	1,359
短期借入金	600	1,000
1年内償還予定の社債	189	189
1年内返済予定の長期借入金	557	563
未払法人税等	43	90
賞与引当金	250	114
役員賞与引当金	21	3
未払金	671	417
その他	199	271
流動負債合計	3,486	4,009
<b>固定負債</b>		
社債	835	709
長期借入金	1,419	1,208
退職給付に係る負債	27	23
その他	88	165
固定負債合計	2,371	2,107
負債合計	5,857	6,116

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	3,371	3,844
自己株式	△248	△248
株主資本合計	10,444	10,918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	497	667
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	107	△44
その他の包括利益累計額合計	606	623
純資産合計	11,050	11,541
負債純資産合計	16,908	17,658

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	9,164	9,039
売上原価	7,794	7,684
売上総利益	1,369	1,355
販売費及び一般管理費	783	753
営業利益	586	601
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	28	32
不動産賃貸料	11	12
為替差益	—	2
持分法による投資利益	6	5
雑収入	19	15
営業外収益合計	66	68
営業外費用		
支払利息	15	16
社債発行費	7	—
為替差損	8	—
固定資産除却損	1	9
雑損失	7	6
営業外費用合計	40	31
経常利益	612	638
特別利益		
未払金取崩益	20	—
保険差益	—	55
特別利益合計	20	55
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	3
投資有価証券評価損	15	—
減損損失	36	—
特別損失合計	51	3
税金等調整前四半期純利益	580	690
法人税等	91	131
四半期純利益	489	559
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	489	559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△175	170
繰延ヘッジ損益	0	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△152
その他の包括利益合計	△187	16
四半期包括利益	301	576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	301	576
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	8,062	1,102	9,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	46	46
計	8,062	1,148	9,210
セグメント利益	413	163	577

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	577
セグメント間取引消去	9
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	586

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「化成品事業」セグメントにおきまして、静岡県掛川市が施行する海岸防災林強化事業盛土工事に応じ、当社土地の一部を売却することを決議したことにより引渡し時点での損失発生が見込まれました。そのため当該土地に係る帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失36百万円を計上しております。なお、当第3四半期連結累計期間における減損損失の計上額は36百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。



II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	7,821	1,217	9,039
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	49	50
計	7,822	1,266	9,089
セグメント利益	323	271	594

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	594
セグメント間取引消去	7
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	601

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(韓国における持分法適用会社の火災発生)

当社の韓国における持分法適用会社のDAITO-KISCO Corporation(決算期12月)において火災が発生いたしました。内容は以下のとおりであります。

1. 発生日時

2019年12月12日(木)12時7分頃

2. 発生場所

同社工場(韓国仁川広域市)

3. 発生原因

原料仕込み作業中の静電気による発火

4. 被害状況

(1)人的被害 2名被災

(2)物的被害 設備および原材料等が焼損

5. 業績への影響

連結業績に与える影響につきましては精査中であり、今後の業績に影響を与えると判断した場合には、適時開示いたします。